

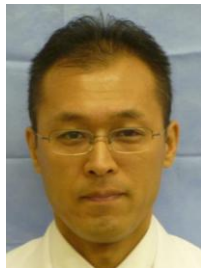


4月より新しい医師が赴任致しました。



形成外科医長
清水和輝
(しみずかずてる)

卒業年…2000 (H12) 年卒
診療科…形成外科、血管外科
1. 専門分野やこれまでの活躍と今後の抱負など
2017年4月より神戸掖済会病院にて形成外科・血管外科を担当致します。清水和輝と申します。2000年に京都大学を卒業し、2009年まで心臓血管外科を、その後は形成外科を修練しております。



脳神経外科医長
宮田至朗
(みやたしろう)

形成外科は本年4月より当院に新しく開設されました。形成外科に関しては外科や内科に比べその歴史が浅い分、どういった事をする科なのだろうと思われる方も多いと思います。例えば眼科なら眼、耳鼻科なら耳と鼻というような他科と違って、特定の臓器・器官に治療対象が限定されていないことも馴染みが少ない一因と思われます。大雑把に言えば体の表面に関する事は大抵のこととは診ます、といった科です。とは言ってもまだイメージしにくいと思いますので、いくつか具体例をあげると左記のようになります。また外科的なものだろうけれども、どの科が適当かわからない場合でも、ひとまず当科を受診して頂いたらいいと思います。

- ①きず・外傷、術後のきずでひきつれる、見た目が気になるなど
- ②できもの(腫瘍)、あざ
- ③眼瞼下垂、内反症、外反症
- ④手指のけが(爪などの先端部位も含む)
- ⑤褥瘡、潰瘍

条件が整い次第、顔面骨折、インプラントによる乳房再建なども対応していく予定です。

尚、美容およびレーザー治療は行っていません。血管外科に関しては、従来通り診察・治療を行います。また形成外科同様、条件が整い次第、マイクロ手術を用いた微小血管治療も行う予定です。

それでは今後とも宜しくお願い致します。

2. 自分自身について。
3人の男の子(5歳、3歳、1歳)の父親です。

皆様初めまして、脳神経外科に参りました宮田至朗と申します。簡単に自己紹介させていただきます。51年大阪府豊中市生まれ、同箕面市で育ちました。H7年府立北野高校を卒業、H8年大阪医科大学入学。

学。高校、大学とも陸上部に所属し、中距離や短距離を専門としていました。西医体400mで4位というのが自己最高位でした。卒業後は脳外科に入局し、大阪府高槻市で研修医時代を過ごしました。専門医取得後H24年4月より、人事で北海道札幌市に



外科医員
原尚志
(はら しのぶ)

転勤。5年の間に札幌心会病院と柏葉脳神経外科病棟の2か所で勤務し、この3月に関西に戻って来ました。実はH16年も1年間、札幌医科大学に所属したことがあり、人生2度も札幌勤務したんです！北海道では他に、網走市や北見市の脳外科でも勤務歴があり、すっかり関西弁を封印して北海道色に染まっております。久々に関西弁に囲まれ、封印していた関西弁を職場でも存分に使うことができホッとしています。色々な縁があり、神戸掖済会病院にお世話になることとなりました。このご縁に感謝し、地域の患者様のために精一杯頑張っておりますので、宜しくお願い致します。

卒業年 2007年 (H19年)
診療科 外科
本年4月より外科に入職致しました。原尚志と申します。卒業後、国立病院機構 大阪医療センターで初期研修医2年間及び後期専修医3年間の研修を致しました。その後4年間、大阪大学大学院 消化器外科(上部消化管グループ)として、食道癌に関する新しい分子標的治療についての基礎研究、胃癌腹膜播種に対する光線力学診断の臨床研究に携わって参りました。また昨年1年間はアメリカ ニューヨークにあります Weill Cornell Medical college に留学する機会を頂き、この春より臨床業務に復帰致しました。約5年ぶりの臨床診療となりますので、緊張しながら毎日の業務を行っております。臨床医として、またもちろん外科医としてブランクを埋め、また新たに覚えなくてはならないことも多いと感じており、毎日の引き締まる思いです。臨床的な視点に加え学問的な視点から参りたいと考えております。不慣れなことも多く、ご迷惑をお掛けすることもありますが、少しでも早く患者様や職場の方々のお役に立てるように努力して参りたいと存じます。何卒ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



内科医員
池尾光一
(いけおこういち)

卒業年 H21年
現在消化器内科領域で勉強を行って来ました。今年には消化器内視鏡専門医所得を目標にしております。よろしくお祈りします。



麻酔科・救急科
牛尾和弘
(うしおかずひろ)

卒業年…2012年卒
診療科…麻酔・救急科
1. 専門分野やこれまでの活躍と今後の抱負など。
富山県立中央病院から来ました。富山では小児

2. 自分自身について。
昨年、富山マラソンに挑戦しました。初めてのフルマラソン、42.195百ずつと歩くことがあれほどつらいとは思ってもありませんでしたが、沿道からの声援と差し入れてなんとか完走？することができました。今年もどこかで1回は出場したいと思っています。もし会場で見かけたら、応援よろしくお願いします。



循環器内科医員
西谷伸吾
(にしにしんご)

卒業年…2015年卒
診療科…循環器内科
1. 専門分野やこれまでの活躍と今後の抱負など。
大阪大学を卒業後、大阪

大阪府立急性期総合医療センター1年の初期臨床研修を終え、今年度より当院へ着任致しました。学生の頃より志望していた循環器内科へと進みましたが、緩和医療や終末期医療、在宅医療にも興味を持っており、患者様の退院後のこと、その後の人生のことも考えた全人的な医療を志しております。地域を同じくする医療機関の皆様との連携のもと、より良い地域連携体制を構築できるよう努力してまいります。

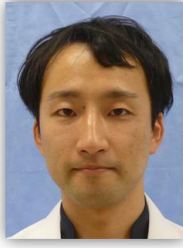
2. 自分自身について。
出身は大阪府ですが、幼少期の一時期を山梨県で過ごしたため自然に近い環境の方が心安らぎます。垂水区へ転居し約1カ月が経とうとしておりますが、海と山に挟まれた環境は非常に過ごしやすくと感じております。大阪市内からの異動でもあるせいか、皆さん穏やかに感じます。趣味は美味しいものを食べることに、お酒、読書です。最近はなかなか時間が取りにくいものの、歴史や小説等、普段の読書はもっぱら人文系ばかりです。



皮膚科医員
高橋和嘉子
(たかはしかこ)

卒業年…2015年卒
診療科…皮膚科
1. 専門分野やこれまでの活躍と今後の抱負など。
神戸大学卒業後、地元の福岡に戻り、浜の町病院で研修してまいりました。研修期間中は皮膚科のほか、内科、

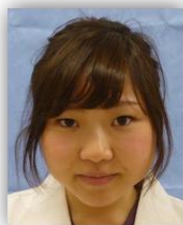
外科、救急科、小児科、産婦人科、耳鼻科、形成外科をローテートしました。多くの診療科をまわることで、様々な視点から患者さんを診察させていただき、とても勉強になりました。皮膚科医としての経験はまだまだ少ないですが、佐々木先生、三木先生のご指導の下、たくさん勉強して、垂水の皮膚科診療の少しでもお役にたてるように一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。
2. 自分自身について。
大学6年間は関西でしたが、博多弁が抜けていないかもしれません。伝わりにくい部分があれば指摘してくださいね。野球はホークスファンです。阪神やオリックスファンの方が多くと思いますが、お手柔らかにお願いします。



利田征允
(としまさきみつ)

はじめまして。初期研修医の利田征允と申します。私は両親が共働きということもあり、幼いころは祖母が日中の面倒を見てくれていました。祖母の通院について行くのが日課で、自分にとって医療の現場はとても身近なものでした。治療を受けた方が皆笑顔で帰っていく姿を覚えていきます。そのような毎日を通じて、いつしか医師という職業を目指すようになっていきました。そして産業医科大学に入学し医学を学んでいくうち、児童精神という分野に興味を持つようになり、児童精神学という分野を志し、先生と大学で出会

うことができ、今はその道を志しています。まだ医師として働き始めたばかりで右も左もわからない毎日ですが、まずは身につけるべき基本的スキルや心構えから神戸掖済会病院で学ばせていただき、一人前の医師として歩んでいけるよう精進していきたいと思っております。神戸に越して少し経ちましたが、とても住みやすく優しい方の多い場所だと感じています。この街で過ごすこれからの生活を楽しみます。よろしくお願いたします。



濱田絵未里
(はまだえみり)

初めまして。神戸掖済会病院でこの四月からお世話になっております。学生生活は長かったですが、とても楽しく楽しい同回生や先輩後輩に恵まれて、勉強や遊びに充実した日々を過ごしました。私は小さな頃から何か困っている人を助けたいと考えており医師を目指すことになりました。ようやく社会人となり研修医として働きはじめ、分からないことがたくさんあつて戸惑うことも多いですが、まわりの方々にご教授いただき支えられながら日々励んでおります。そのまわりの方々への感謝の気持ちを持ちつつ、辛いご病気を抱えていらっしゃる患者様お一人一人のお気持ちに寄り添えるような医師になれるよう精進したいと思っております。また、ご指導くださっている先生方は患者様を第一に考えていらっしゃる熱心な先生方ばかりで、施される医療一つ一つが本当に勉強になります。私もそのような医療ができるように一生懸命頑張りたいと思っております。

研修中
がんばってます
研修中です。



みなと神戸えきさいICLSコース

2016年3月に第1回みなと神戸えきさいICLSコースを立ち上げ、院内外の医療従事者の方に受講していただいています。「ICLS」とは「Immediate Cardiac Life Support」の略で、日本救急医学会の医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としており、講義はほとんど行われず実技演習を中心とした一日研修のコースです。医師・看護師・救命士だけではなく、臨床検査技師・放射線技師・理学療法士など様々な医療従事者が受講できるコースとなっています。

院内で急変の場面に遭遇した人は多いと思います。「そのときは、無我夢中で・・・先生の言われるとおりに動いていただけだった」という人はいませんか？心停止はあらゆる医療現場で発生するもので、最初の数分間の心肺蘇生が重要なことは言うまでもありません。急変時の対応を、少しでも把握しておけば、自信を持って蘇生処置に臨むことが出来るようになります。

当院コースは、「明るく・楽しく・元氣よく」をモットーにしています。ICLSコースを受講した方からは、「実践が多く勉強になった」「病棟で急変があったときには、以前よりも動ける自信がついた」「楽しく緊張しながら受講することができた」という感想でした。なかには「次回はインストラクターとして参加してみたい」という方もおられ、とても満足度の高いコースとなっています。

そして、日本救急医学会認定インストラクターへとスキルアップしている院内インストラクターが少しずつ増えており、みなと神戸えきさいICLSコースはこれからどんどん成長していけるようにインストラクター一同研鑽しています。

百聞は一見に如かず！！皆さまの受講・見学をお待ちしています。コース開催前にはメールで受講生募集案内を送信しますので、見てください！



第1回 ICLSコース



第2回 ICLSコース



第3回 ICLSコース



周辺図

【開放型病床利用施設一覧】平成28年度

ご紹介、ご利用ありがとうございました



- 也垣クリニック
- 泌尿器科クリニック
- 下内科クリニック
- 近藤内科医院
- 屋王子クリニック
- 山内科クリニック
- ジュ神戸クリニック
- 中嶋医院

中西内科医院

にしかげ内科クリニック

深水内科医院

藤井内科クリニック

藤原内科・循環器科

星島整形外科・リハビリテーション

まつしまクリニック

水間医院

みやもと内科循環器科

山岡医院

やまぐちクリニック

山田医院

山西内科

山本医院

(順不同・敬称略)

【地下鉄学園都市駅から】山陽バス・神戸市バス 約 12 分

【地下鉄名谷から】山陽バス 約 20 分

【JR 垂水駅から】山陽バス・神戸市バス 約 20 分



〒 655-0004

神戸市垂水区学が丘 1 丁目 21 番 1 号

TEL : 078-781-7811 (代表)

FAX : 078-781-1511

<http://www.kobe-ekisaikai.or.jp>